

(取組事例)

公益財団法人佐賀県国際交流協会

- 1 県内在住外国人の推移と国籍
- 2 多文化防災セミナー(体験型) (佐賀大学)
- 3 多文化防災セミナー (小城市)
- 4 災害対応ガイドブック

1 県内在住外国人の推移と国籍

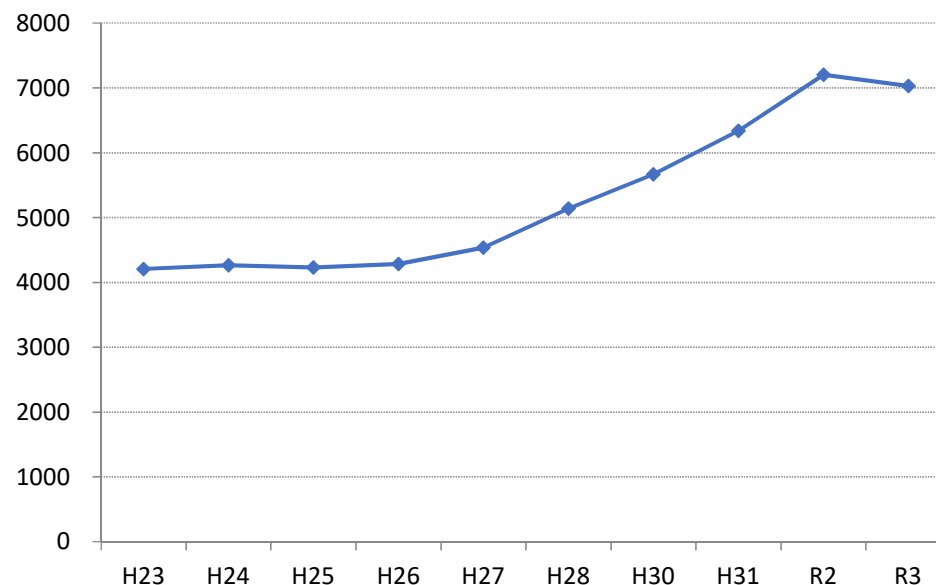
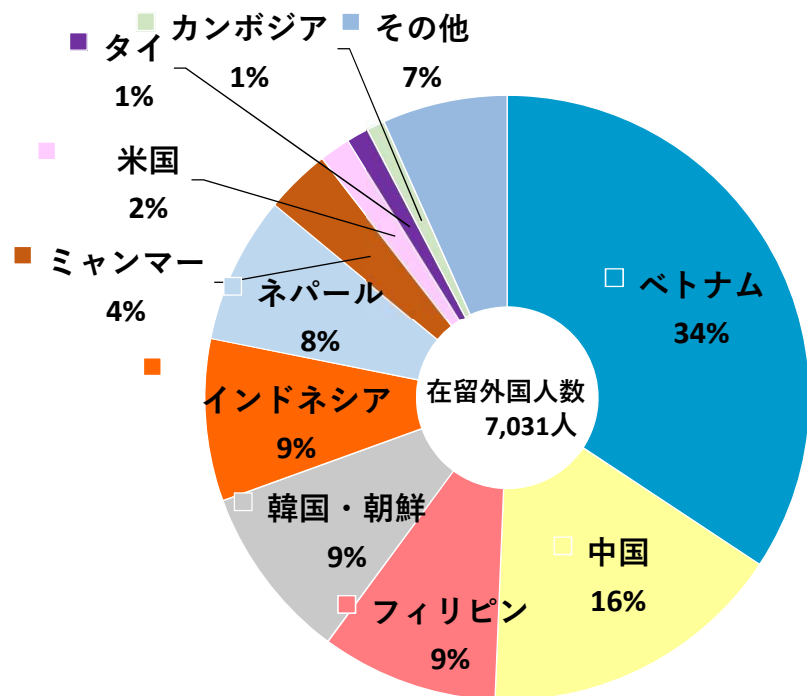
佐賀県国際課作成資料

(人)

年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H30	H31	R2	R3
人数 (人)	4,208	4,268	4,229	4,285	4,536	5,140	5,666	6,338	7,204	7,031
技能実習 (人)	1,139	1,232	1,171	1,303	1,437	1,863	2,101	2,590	3,260	2,868

※H22～H28は12月末現在、H30年～は1月1日現在。

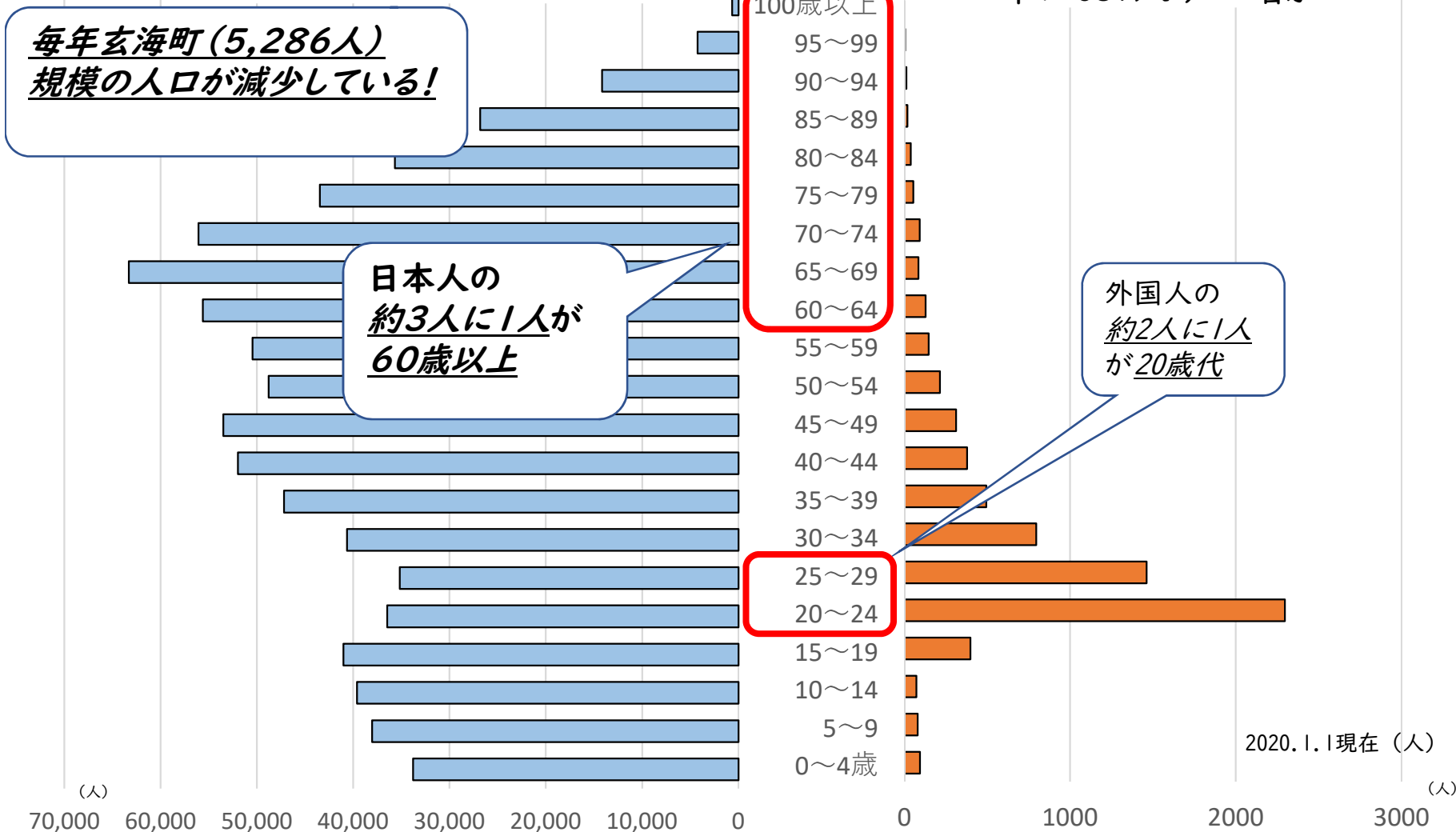
約115人に1人が外国人
うち、約41%が技能実習生



日本人・外国人 年齢別人口比較 (R2.1.1)

日本人 816,605人
 ※3年前から16,229人減少
 =年に5,410人ずつ減少↓

外国人 7,204人
 ※3年前から2,061人増加
 =年に687人ずつ増加↑



2 多文化防災セミナー(体験型)

- 開催日：令和2年11月7日（土）
- 場所：佐賀大学構内（菱の実会館 留学生寮）
- 参加者：15名（留学生及びその家族）
- 協力：佐賀大学、佐賀広域消防局、日本赤十字社佐賀支部
- 内容：防災講話、消火器・煙・非常食体験、防災グッズ等



3 多文化防災セミナー

- 開催日：令和2年12月6日（日）
- 場所：小城保健福祉センター「桜楽館」
- 主催：小城市 （共催：佐賀県国際交流協会）
- 協力：ワタキューセイモア(株)、日本赤十字社佐賀県支部
- 参加者：約50名（中国人技能実習生）
- 内容：防災講話、ワークショップ（応急手当等）



4 災害対応ガイドブック

「外国人とともに取り組む!!災害対応ガイドブック」

- 外国人と日本人の住民が一緒になり10か国、18名のメンバーで作成。（令和2年度）
- 外国人と接する機会が少ない方でも、戸惑うことなく共に災害を乗り越えていくための必要な対応を掲載。

<掲載項目>

- | | |
|-------------|---------------------|
| ① 声掛け | ⑦ 多言語表示シート |
| ② やさしい日本語とは | ⑧ 翻訳アプリ |
| ③ 避難所について | ⑨ 外国人も支援者に |
| ④ 「食事」について | ⑩ ご近所の外国人とつながっておこう! |
| ⑤ 宗教文化への対応 | ⑪ 災害に備えてできること |
| ⑥ 情報の多言語化 | |

無料

SPIRA 出前講座

外国人とともに
取り組む！
災害対応ガイドブック



県内でも年々増えている外国人住民。もしあなたの地域の避難所に自分と違う言葉や習慣を持つ外国人が避難してきたら、あなたに助けを求めてきたら…

あなたはどうか対応しますか？

このガイドブックには、普段外国人と接する機会が少ない方でも戸惑う事なく外国人とともに災害を乗り越えていけるよう、災害時における対応（配慮）をまとめています。ぜひこの出前講座をご利用ください！

こんな場面でご活用ください👉

・地域の防災訓練とセットで
・学校やPTA、自治会の集まりの時に

・外国人を受け入れている職場で
・ガイドブックを使って外国人との防災訓練で



◆講師派遣基準等

- ・受講者数：原則5名以上
- ・派遣場所：佐賀県内
- ・申し込み方法：TEL、またはメールで、原則開催日の1ヶ月前までに申し込んでください。

スパイラ



講座の問い合わせ (公財) 佐賀県国際交流協会 (SPIRA)

はこちらまで⇒ TEL:0952-25-7921

E-Mail:info@spira.or.jp (高取)



「ガイドブック出前講座」

< 県内実績 >

- ・佐賀市（自治会長対象）

オンライン講座も実施します！

「その他紹介事例」 (外国人防災に関する研修会等)

- ・全国市町村国際文化研修所
- ・大分県
- ・長崎県
- ・NHK WORLD JAPAN (BOSAI)